

新型コロナウイルス感染症に対する対応

(令和 2 年4月からこれまでの動き)

令和 3 年1月 20日



公立大学法人

宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

新型コロナウイルス感染症に対する対応について（令和2年4月から令和3年1月にかけての動き）

1. 令和2年度のこれまでの対応について

月日	本学の対応	参考
4月2日	第4回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・4月6日（月）からを予定していた新入生オリエンテーションは延期 ・前期授業は4月27日（月）から開始。遠隔授業等の準備を進める。	4/7 緊急事態宣言が7都府県に発令 4/16 緊急事態宣言が全都道府県に拡大
4月3日	前期授業実施に関する管理調整連絡室会議（第1回）を開催 ・遠隔教育実施期間、遠隔授業非適用科目の対応、通信環境のない学生への対応等について検討	
4月20日	第5回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・4月27日（月）の前期授業（遠隔授業）の開始に向けた準備状況の確認など	
4月22日	大学敷地内の学生立ち入りを禁止（施設利用・貸付停止）	
4月27日	前期授業（遠隔授業）の開始	
5月7日	第6回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・緊急事態宣言期間延長により遠隔授業を継続 ・緊急事態宣言終了後の対面授業の再開時期の検討など	5/4 緊急事態宣言の期間延長

月日	本学の対応	参考
5月18日	第7回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・各学群の遠隔授業の継続及び対面授業の再開時期の確認 ・施設貸付の取扱い及び学生入退館時の取扱い など	5/14 宮城県を含む39 県の緊急事態宣言解除
5月22日	看護学群において学内での実習を開始 食産業学群の大学院生等の立入を許可	
5月28日	学生支援緊急給付金（学びの継続のための「学生支援緊急給付金」）の本学における受付を開始	5/25 緊急事態宣言の 全面解除
6月4日	食産業学群の卒業研究を行う4年生のうち、時期が限定される 作物の栽培作業等を行う者の立入を許可	
6月12日	第8回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・対面授業の再開に向けた検討	
6月15日	看護学群の大学院生の立入を許可	
6月19日	太白キャンパスにおいて、事前許可制から事前予約制へ入退館 ルールを変更。食産業学群の4年生のうち、学内での実験・作 業等が必要な者の立入を許可	
6月29日	第9回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・後期、令和3年度の授業の対応方針等	

月日	本学の対応	参考
7月6日	大和キャンパスにおいて、新しい入退館ルールを施行（事前許可制の撤廃。サーマルカメラにて体温等を測定の上入館。PDAにて入退館時刻を記録）	
7月17日	仙台市内における学生によるクラスター発生を受け、学生に感染拡大防止に関するメールを送信	
8月7日	第10回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・後期授業の実施方針等	
8月25日	後期授業実施管理調整室会議（第1回）開催 ・後期における学生の入館方針（全学統一ルール）の確認や、罹患学生や発熱学生発生時の対応フロー、学生の移動制限、研究室内での指導等について検討	
9月14日	第11回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議開催 ・新型コロナウイルス感染症の疑い及び発症時の対応等	
9月17日	太白キャンパスにおいて、新しい入退館ルールを施行（内容については大和キャンパスと同様）	
9月17日	後期授業開始	

2. 前期の授業について

学群・研究科	実施方法等
基盤教育群	・ 遠隔授業を原則とし，遠隔授業が難しい場合には対面授業を実施
看護学群・研究科	・ 遠隔授業を中心としながら，一部，学群4年生及び大学院生を主に，遠隔授業のみでは学修が難しい演習や，臨地実習の代替として学内実習を実施
事業構想学群・研究科	・ 【60人までの演習・講義】 ⇒必要な場合は，学群・研究科に申請の上，教室の配置等を検討し，対応が可能であれば面接（対面）で実施 ・ 【60人を超える演習・講義】 ⇒原則遠隔対応。小グループに分割できる場合は，申請の上，面接授業実施の可能性あり
食産業学群・研究科	・ 遠隔授業を原則としながら，大学院生と，学群4年生の卒業研究等に係る構内立入を許可

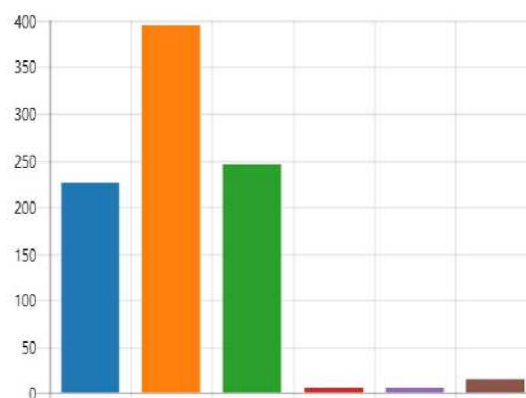
2. 前期の授業について

2020 年度前期遠隔授業に関するアンケート結果（概要）

■対 象 者：宮城大学全学生（1870 人） ■実施期間：令和2年8月11日（火）～31日（月）
 ■調査方法：Microsoft Forms によるアンケート（無記名） ■回 答 数：891 ■回 収 率：47.64%

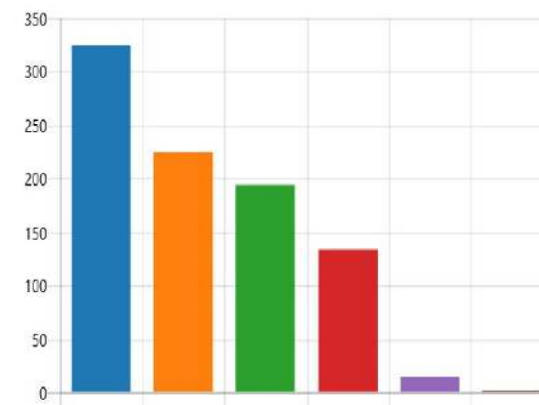
【学群等】

看護学群・学部	226
事業構想学群・学部	395
食産業学群・学部	245
看護学研究科	6
事業構想学研究科	5
食産業学研究科	14



【学年等】

1年生	324
2年生	224
3年生	194
4年生	134
博士前期課程	14
博士後期課程	1



【遠隔授業の満足度】

6. これまで実施された遠隔授業全般の満足度について伺います。

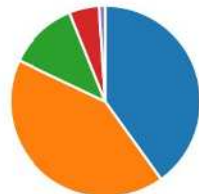
満足	131
やや満足	409
どちらでもない	226
やや不満	93
不満	32



【受講のしやすさ（ライブ授業・オンデマンド授業）】

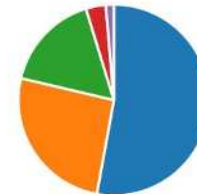
16. <時間割どおりに開講されるテレビ会議方式での受講について> 受講のしやすさはどうでしたか

● 受講しやすい	355
● まあまあ受講しやすい	372
● どちらでもない	105
● やや受講しにくい	45
● 非常に受講しにくい	9



27. <あらかじめ録画したものを見るオンデマンド方式での受講について> 受講のしやすさはどうでしたか

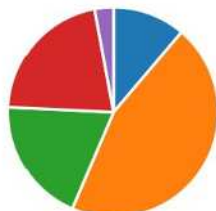
● 受講しやすい	471
● まあまあ受講しやすい	230
● どちらでもない	148
● やや受講しにくい	30
● 非常に受講しにくい	12



【授業への集中度（ライブ授業・オンデマンド授業）】

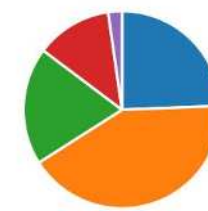
14. <時間割どおりに開講されるテレビ会議方式での受講について> 集中できましたか

● とても集中できた	100
● まあまあ集中できた	403
● どちらでもない	172
● あまり集中できなかった	190
● ほとんど集中できなかった	26



25. <あらかじめ録画したものを見るオンデマンド方式での受講について> 集中できましたか

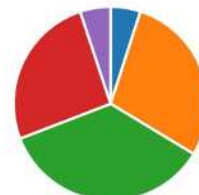
● とても集中できた	205
● まあまあ集中できた	350
● どちらでもない	162
● あまり集中できなかった	105
● ほとんど集中できなかった	19



【教員との距離感（ライブ授業・オンデマンド授業）】

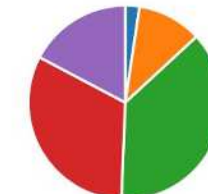
18. <時間割どおりに開講されるテレビ会議方式での受講について> 教員との距離感はどうでしたか

● とても近い	44
● まあまあ近い	254
● どちらでもない	314
● やや遠い	228
● 非常に遠い	45



29. <あらかじめ録画したものを見るオンデマンド方式での受講について> 教員との距離感はどうでしたか

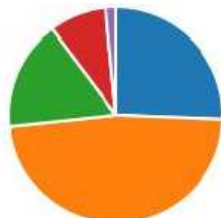
● とても近い	20
● まあまあ近い	91
● どちらでもない	317
● やや遠い	271
● 非常に遠い	146



【科目形態による受講のしやすさ（講義・演習・グループワーク）】

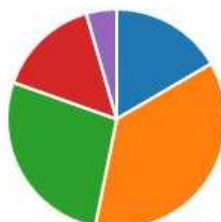
35. <講義科目を取ったすべての学生に尋ねます> 受講のしやすさはどうでしたか

● 受講しやすい	216
● まあまあ受講しやすい	402
● どちらでもない	139
● やや受講しにくい	73
● 非常に受講しにくい	13



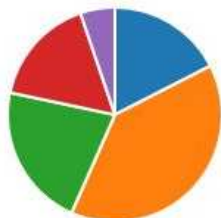
42. <演習科目をとった学生に尋ねます> 受講のしやすさはどうでしたか

● 受講しやすい	89
● まあまあ受講しやすい	196
● どちらでもない	146
● やや受講しにくい	81
● 非常に受講しにくい	24



49. <グループワーク科目をとった学生に尋ねます> 受講のしやすさはどうでしたか

● 受講しやすい	104
● まあまあ受講しやすい	233
● どちらでもない	129
● やや受講しにくい	98
● 非常に受講しにくい	31



【科目形態による集中度（講義・演習・グループワーク）】

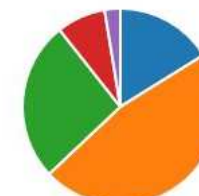
33. 講義・演習・グループワーク科目について尋ねます <講義科目を取ったすべての学生に尋ねます> 集中できましたか

● とても集中できた	134
● まあまあ集中できた	454
● どちらでもない	154
● あまり集中できなかった	107
● ほとんど集中できなかった	10



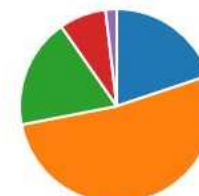
40. 講義・演習・グループワーク科目について尋ねます <演習科目をとった学生に尋ねます> 集中できましたか

● とても集中できた	94
● まあまあ集中できた	272
● どちらでもない	153
● あまり集中できなかった	47
● ほとんど集中できなかった	15



47. 講義・演習・グループワーク科目について尋ねます <グループワーク科目をとった学生に尋ねます> 集中できましたか

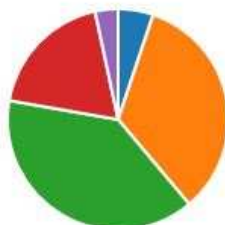
● とても集中できた	117
● まあまあ集中できた	306
● どちらでもない	108
● あまり集中できなかった	46
● ほとんど集中できなかった	11



【科目形態による教員との距離感（講義・演習・グループワーク）】

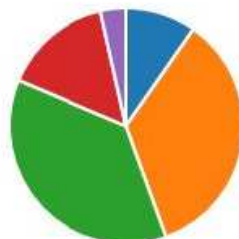
37. < 講義科目をとったすべての学生に尋ねます> 教員との距離感はどうでしたか

とても近い	43
まあまあ近い	282
どちらでもない	325
やや遠い	158
非常に遠い	28



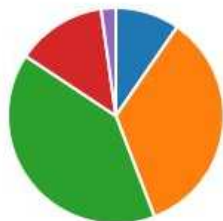
44. < 演習科目をとった学生に尋ねます> 教員との距離感はどうでしたか

とても近い	50
まあまあ近い	179
どちらでもない	190
やや遠い	78
非常に遠い	18



51. < グループワーク科目をとった学生に尋ねます> 教員との距離感はどうでしたか

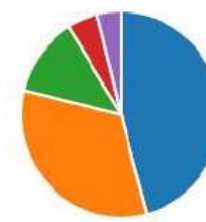
とても近い	57
まあまあ近い	205
どちらでもない	238
やや遠い	80
非常に遠い	13



【録画映像による自己学習について（ライブ授業）】

22. <時間割どおりの開講されるテレビ会議方式での受講について> ライブ授業の録画映像は自己での学習のために役立ちましたか

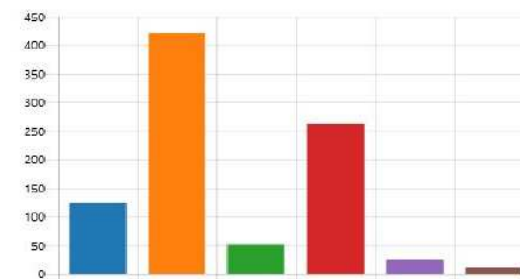
とても役立った	408
まあまあ役立った	294
どちらでもない	111
あまり役立たなかった	44
ほとんど役立たなかった	34



【課題について】

54. 遠隔授業での課題について尋ねます Moodle、Teams、Formsなど遠隔システムを使用した課題提出はいかがでしたか？

とても提出しやすい	122
提出に支障ない	421
どちらでもない	52
提出にくい時がある	261
非常に支障がある	25
受講科目では実施されなかった	10

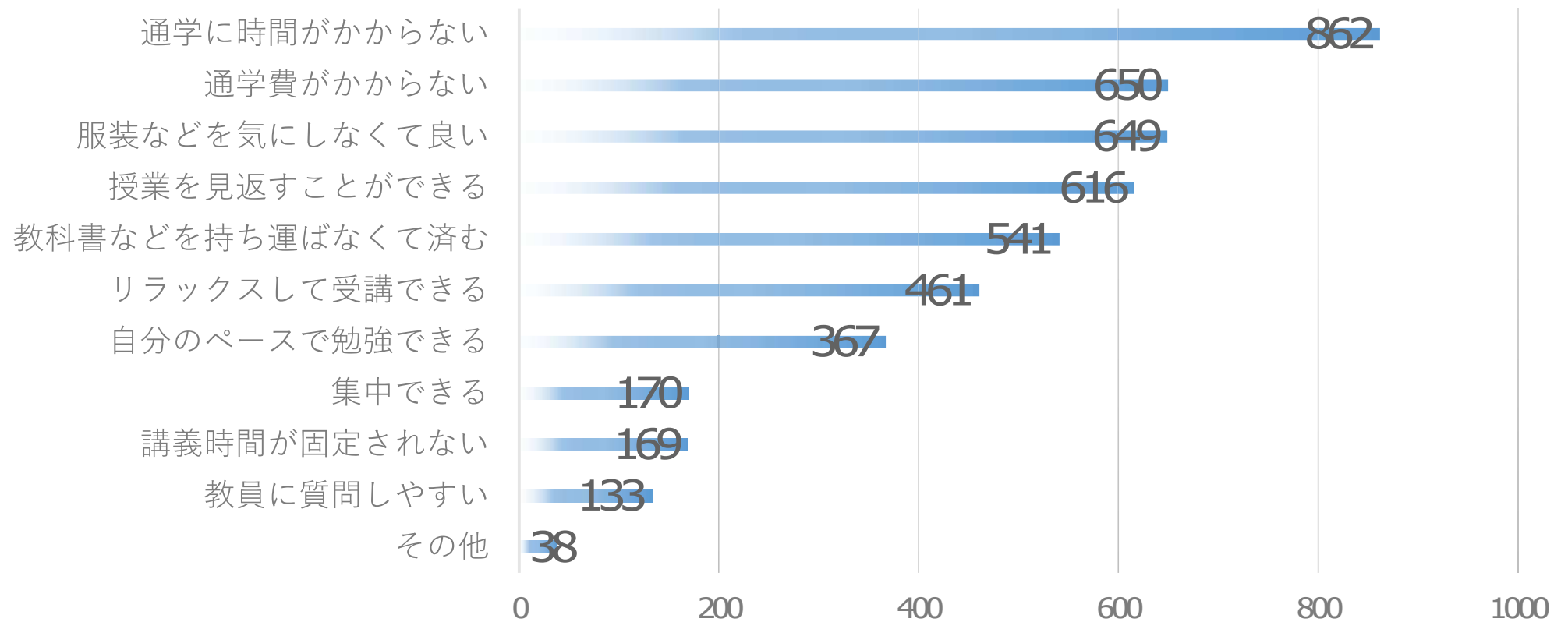


55. 遠隔授業での課題について尋ねます 課題の量についてはどうですか

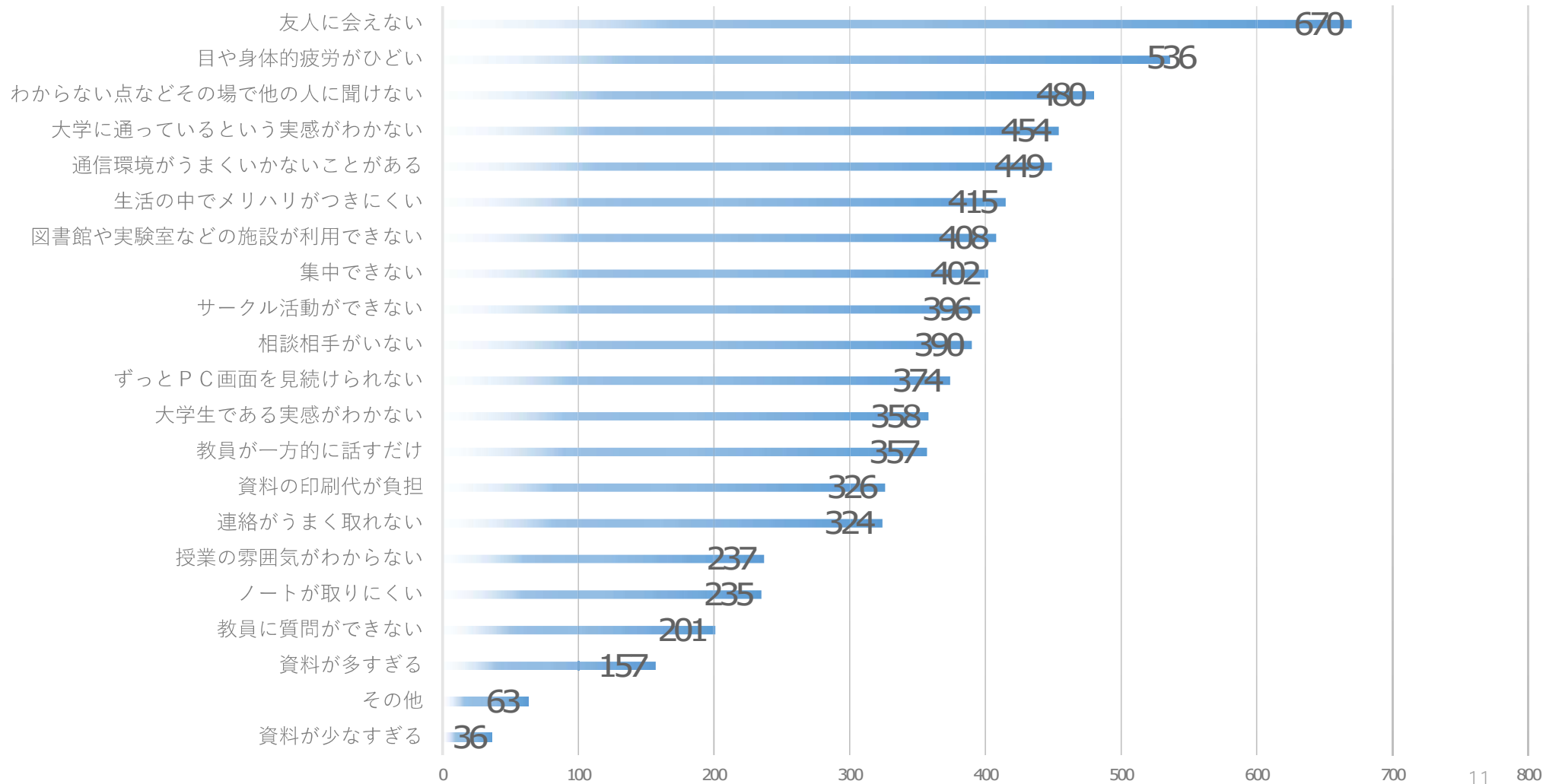
とても多い	308
やや多い	358
ちょうどよい	222
やや少ない	1
とても少ない	2



遠隔授業でメリットと感じたことについて（複数回答）



遠隔授業でデメリットと感じたことについて（複数回答）



3. 後期の授業について

基本方針

面接授業の本格的な再開を図り、カリキュラム及び授業科目本来の到達目標達成を前提に、地域の感染状況を踏まえながら、**面接授業と遠隔授業との効果的な配分により実施**

➡ **対面式と遠隔式を組み合わせたいわゆるハイブリッド方式を採用**

環境整備

県の令和2年6月**補正**（第3号補正）**予算により**、公立大学宮城大学感染症対策支援費75,000千円が措置 ⇒ Wi-Fi環境の拡充、**看護実習代替用の物品調達**、**換気用窓の補修**、感染防止対策品調達、遠隔授業対応品調達等を実施

加えて

自己資金により、社会的距離を保ちながら講義を行うため、校舎の修繕等を実施（約85,834千円）

◆ 講義室の固定机・椅子を撤去し、**可動机**に入れ替え

☞ 授業中に学生間の間隔を適切にとるため

◆ **太白キャンパスメモリアルホールの改修**

（空調設備、照明設備、プロジェクター設置等）

⇒新たに152席の講義室を確保

等

メモリアルホール



教室



後期授業実施方針の検討

各授業を3つのレベルに区分

A：面接指導が最低限必要
B：面接指導が効果的
C：遠隔授業により教育効果が向上

密にならないように設定した教室定員での教室確保

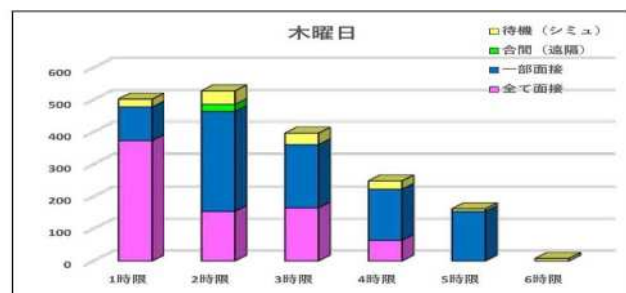
学生にとって遠隔授業と対面授業が入り混じらない工夫

新しい時間割を設定

学群ごとのばらつきは大きい
が概ね6割程度のコマについて
対面で開始を見込む

入構学生の
シミュレ
ーションの例

大和キャンパス木曜日



感染防止について学生への周知の工夫

教職員と学生が共有する目標の設定（太白キャンパスの取り組み例）

1. 新型コロナ感染症にかからない

三密を避ける
手洗いと換気
必要に応じてマスクを着用
体調を管理

2. 感染した時や感染を疑うときはキャンパス内に入らない

体温測定を徹底
感染した、濃厚接触者となったらまず大学へ連絡
体調が悪いときは健康支援室へ相談
感染時や自宅待機でも欠席にならないので無理しない

3. キャンパス内で感染を広げない

感染しても無症状である可能性を忘れない
ソーシャルディスタンスを確実にとる
キャンパス内のルールを厳守
実験・実習・演習時のルールを厳守

4. 感染経路の追跡のため、キャンパス内での行動を記録する

使った教室・机番号を2週間分記録
COCOAアプリを活用

5. キャンパスの外でも宮城大学の教職員・学生としての品格を保つ

公共交通では会話を控え、他者に心配や迷惑をかけない
正しいことをする勇気を持つ

学内での感染防止行動の学生へのお願い：わかりやすい情報提供の工夫 (大和キャンパスの取り組み例)

入構時の感染予防対策について

- ・毎朝、検温と体調チェックを行ってください。
37.5℃以上の熱がある場合は通学せず、自宅で休養してください。
- ・通学中、大学構内ではマスクを着用してください。未着用者の入構は禁止します。
- ・大和キャンパスの入り口は本部棟の回転ドア・横のガラス扉のみに限定されます。
(回転ドア利用時間 8:00~19:00 それ以外の時間帯は警備室脇入口を利用してください。)

1) カードリーダーで 入館登録



学生証を近づけてください
ピーピーッとになったら登録完了

2) サーマルカメラで検温



37.5℃以上の熱がある
場合は入館できません

3) 手指消毒



※9月17日(木)・18日(金)は、カードリーダーではなくPDAによる入館登録となります。
※警備員の指示に従ってください。

館内における感染予防対策について

- ・館内では、間隔を空けて右側通行にご協力をお願いします。
- ・エレベーターは、指定の利用定員を守り、間隔を空けて利用してください。
- ・学生ラウンジ等の椅子は間隔を空けて設置しています。設置されている場所から移動させないでください。

講義室における感染予防対策について

- ・ソーシャルディスタンスの確保のため、講義室毎に人数上限の設定(文部科学省指針)と座席配置の見直しを行っています。
- ・定期的な換気(30分に1回)、消毒(1日1回)を行います。

ソーシャルディスタンスの確保



- ・×印のない座席を利用してください。
- ・机・椅子が固定されていない講義室を利用する際は、設置されている場所から移動させないでください。

定期的な消毒



各自使用した机の消毒に
ご協力ください。



学内における遠隔授業の受講について／空きコマの過ごし方について

- ・学内で遠隔授業を受講する場合は各自、ヘッドホン(イヤホン)をご準備ください。
(忘れた場合も貸出の用意はありません。)
- ・遠隔授業の受講に際しては、科目によって受講する講義室が指定されています。指定されていない場合は、館内の掲示物を確認のうえ、「待機可能講義室」又は学生ラウンジ等の共有スペースを利用してください。



学生の入館実績（後期授業）

	在籍学生数	月曜日授業	火曜日授業	水曜日授業	木曜日授業	金曜日授業
大和 キャンパス	1, 3 2 2 人	3 6 1 人	3 1 7 人	1 7 9 人	5 5 2 人	3 6 1 人
		2 7 %	2 4 %	1 4 %	4 2 %	2 7 %
太白 キャンパス	5 4 8 人	2 0 5 人	2 7 8 人	2 3 1 人	2 1 4 人	2 3 6 人
		3 7 %	5 1 %	4 2 %	3 9 %	4 3 %

- ・ 上段は、後期授業 1 5 週分の平均入館学生数。ただし、太白キャンパスは第 6 週以降の 1 0 週分の平均
- ・ 下段は、在籍学生数に占める平均入館学生数の割合

今年度後期授業の総括及び来年度授業の持ち方について、
第12回宮城大学新型コロナウイルス感染症対策本部会議（1/26）で審議予定

4. 経済的に困窮する学生への様々な支援策

➤ 授業料減免手続きの延長対応

➤ 授業料納付期限の延長対応

➤ 高等教育への修学支援新制度

家計急変学生への認定 2名

➤ 学生支援緊急給付金

347名へ合計4,040万円（20万円×57名, 10万円×290名）を給付（一部予定）

➤ 緊急授業料減免（地方創生臨時交付金による県9月補正予算）

134名分 1,800万円 を用意 ⇒ 20名の学生が申請（審査中）

➤ 新型コロナウイルス感染症対策助成金（日本学生支援機構助成事業）

対象学生8名へ合計80万円（10万円×8名）を給付予定

5. 新型コロナウイルス（COVID-19）に感染した教員・学生について

- 現在（1/17時点）までの本学関係者の罹患は、合計6名（教員2名、学生4名）
- 大学構内消毒作業等に伴う休校措置は、1日半（10/8午後・10/9）

	教職員・学生	感染判明日
1	学生	令和2年9月4日（金）
2	学生	令和2年10月8日（木）
3	教員	令和2年11月24日（火）
4	教員	令和2年11月26日（木）
5	学生	令和3年1月5日（火）
6	学生	令和3年1月6日（水）